

沖内町会

～イベントをとおして交流を図りたい～

【夏のお祭り】

町会には子ども用神輿も含めて3つのお神輿があり、そのうち一つは大正時代に作製されたものです。子ども神輿には、お神輿がかつげるといふこともあり、70～80人が集まります。大人のお神輿も出ますので、当日は大いに盛り上がります。更に、戸田駅のロータリーでは山車を並べて、御囃子を披露しますので、大変多くの見物客が集まります。2012年には「ふれあい戸田」の取材を受け、放送されました。



【沖内囃子】

戸田市指定無形民俗文化財です。「囃子」は、小太鼓が2人・大太鼓が1人・笛が1人・鉦が1人の5人に、神楽（踊り）が加わり催されます。お祭りの夜宮で囃子が催されるのですが、今も昔も変わらず楽しみにされている方は非常に多く、当日はたくさんの方が見物に訪れます。



【防犯パトロール】

15～16人でパトロールを行っています。町会の範囲は非常に広いのですが、「安心・安全なまち」を目指して、町会員が力を合わせて取り組んでいます。

★町会員や事業所が一体となり協力していることがお祭りの成功につながっています。

